

10 今年度の学力向上に向けた取組の成果と課題

【「釧路市学校改善プラン」における3つの視点からみられる成果と課題】

	取組内容
〈視点1〉 授業づくり	◇校内研修とのつながり ◇推進教員と協働した授業づくり 【成果と課題】 ○書く活動の充実を図ることで、児童に活用する力を養うことができた。 ●学年や学級によって取組の質に差があった。
〈視点2〉 環境づくり	◇放課後学習や補充的な学習サポートの取組 ◇補充的な問題の活用 ◇校内共通事項の徹底 【成果と課題】 ○環境づくりによって、児童に知識・技能を効果的に身に付けることができた。 ●知識・技能の定着が不十分な学級もあった。
〈視点3〉 習慣づくり	◇家庭学習の定着に向けた取組 ◇家庭学習の方法がわからない児童への手立て 【成果と課題】 ○取組の質を向上し、家庭学習の習慣を確立することができた。 ●家庭学習の趣旨が十分伝わっていない家庭もあった。

【今年度の目標に対する達成状況から見られる各学年の成果・課題】

	【国語】	【算数】
1 学年	【目標】 ・文字を正しい筆順で書いたり読んだりできるようにする。 【成果・課題】 ・ICTを活用したり、反復学習を行ったりすることで目標を達成することができた。	【目標】 ・数の概念を理解し、正しく計算できるようにする。 【成果・課題】 ・ICTを活用したり、TTや少人数等の体制を有効活用することで、知識や技能を身に付けることができた。
2 学年	【目標】 ・基礎基本の定着及び児童が意欲を持って取り組める授業を行う。 【成果・課題】 ・単元を貫く言語事項の設定や宿題の充実を図ることができた。	【目標】 ・基礎基本の定着を図る。 【成果・課題】 ・毎時間の課題の設定及び振り返りの実施や習熟度別少人数指導の有効活用により、目標を達成することができた。
3 学年	【目標】 ・単元の目標を児童が理解し、見通しを持って学習を行えるようにする。 【成果・課題】 ・単元名について考える時間を設けたり、学習の目的を意識させたりすることで、概ね目標を達成することができた。	【目標】 ・本時の課題を児童が理解し、見通しを持って学習を行えるようにする。 【成果・課題】 ・学習の目的意識や見通しを持たせたり、自分の考えが持てるようにしたりすることで、概ね目標を達成することができた。
4 学年	【目標】 ・文章を正しく読み取る力を養う。 ・自分の思いを積極的に書こうとする意欲を高める。 【成果・課題】 ・単元を通した課題を明確にしたり、振り返りを書く時間を意図的に設定したりすることで、概ね目標を達成することができた。	【目標】 ・自分の考えを説明したり、友達と交流したりしながら課題を解決する力を養う。 【成果・課題】 ・児童が課題を設定できるような導入の工夫や見通しを持たせることなどを通して、目標を達成することができた。

5 学年	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童が自発的に取り組み，対話しながら考えを深めていける授業を行う。 <p>【成果・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元を貫く課題を設定したり，対話しながら課題解決する場面を設定したりすることで，概ね目標を達成することができた。 	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童が自発的に取り組み，何を学んだのかが明確になる授業を行う。 <p>【成果・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 単位時間のねらいを明確にしたり，児童が考えたいと思える課題を設定したりすることができた。
6 学年	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・趣旨をつかみ，根拠に基づいた発言ができるようにする。 ・自分の考えを持つ習慣を付けさせる。 <p>【成果・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語辞典を活用したり，日常的に書く活動の充実を図ったりすることで，児童に活用する力を付けることができた。 	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6 年間の総復習として，既習の知識・技能を活用した，主体的な学びができるようにする。 <p>【成果・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・算数用語を身近なものとして考える時や説明する時に使うよう働きかけたり，考える一交流する一深めるといった一連の流れを理解し，反応できるよう指導したりすることで，児童に活用する力を付けることができた。